

令和 6 年度精華町教育委員会評価報告書

令和 7 年 1 1 月

精華町教育委員会

目 次

I	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II	教育委員会の活動状況	
	（１）会議の開催状況・・・・・・・・	2
	（２）会議の審議状況・・・・・・・・	3
	（３）会議の報告等事項・・・・・・・・	6
	（４）その他の活動状況・・・・・・・・	11
	（５）後援状況・・・・・・・・	14
III	教育委員会施策評価一覧	
	1 教育振興・・・・・・・・	26
	2 教育環境・・・・・・・・	28
	3 歴史・文化財・・・・・・・・	30
	4 文化活動・・・・・・・・	32
	5 スポーツ活動・・・・・・・・	34
	6 図書館・・・・・・・・	36
IV	全体評価・・・・・・・・	38
V	第三者評価・・・・・・・・	44

I はじめに

近年、地方分権への取組が進められる中、教育分野においても内容と制度の両面で地方公共団体の責任と権限が拡大しており、市町村教育委員会は教育行政の責任ある担い手として、中長期的な展望に立って、教育行政を主体的に企画・実行していくことが、求められています。

精華町では、町長と教育委員会を構成員とする総合教育会議を設置しており、令和6年4月に「精華町教育大綱」の改定を行うなど、地域教育の課題やあるべき姿について意思疎通を図るとともに、教育施策について積極的に意見交換を行うことで、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進に努めているところです。

このように地方の教育行政においても、主体的で積極的な取組が求められている中で、学校教育においては学習指導要領の下で主体的・対話的で深い学びを追求し、外国語教育の充実、ICTを活用した教育の推進などの取組を強めていくことが求められています。

その一方で、教職員の勤務実態が全国的な課題となっており、本町においても学校勤務職員の時間外勤務時間数は改善傾向が見られるものの依然として長時間に及んでいることから、引き続き実態の把握に努め、管理職のリーダーシップの下、学校現場における働き方改革の取組を進めることが不可欠となっています。特に、国が提言する令和8年度以降の休日における部活動の地域展開については、関係機関と連携しながら取組をさらに進めることが求められます。

また、人がつながる地域づくりや持続可能な社会を創造することを目指し、いつでもどこでも多様な方法で生涯にわたる学習活動を行い、その成果を活かすことができる「生涯学習社会」の実現がますます重要になっています。

本町の教育行政においては、教育大綱と併せて、精華町第6次総合計画や「こどもを守る町」宣言に基づき、教育施策をはじめとした町のさまざまな施策に取り組んでいますが、上述のような教育を取り巻く状況をしっかりと捉えた上で、目標や課題を設定し、進行管理や点検・評価を行っていく必要があります。

本町では、行政評価システムの施策マネジメントシートを活用して、進捗管理に取り組んでおり、これを基に、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成しました。また、報告書の作成にあたっては、評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図ることが求められていることから、本町と関わりの深い、学校教育・生涯学習の分野に経験豊富なお二人に依頼し、点検及び評価についてご意見をいただきました。

この報告書により、教育委員会の活動や施策について町民の皆様のご理解が深まることを願うとともに、この点検及び評価を踏まえ、今後の更なる教育施策の充実に努めてまいります。

Ⅱ 教育委員会の活動状況

(1) 会議の開催状況

教育委員会会議については、毎月1回定例で開催するとともに、臨時教育委員会会議を1回開催し、令和6年度合計で13回開催しました。

また、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進を図っていくため、総合教育会議を合計2回開催しました。

これらの会議の内容をホームページや広報誌「華創」などに掲載し、住民の皆様にお知らせしました。

(ア) 教育委員会会議・・・13回

○会議開催一覧

番号	告示番号	件 名	開 催 日
1	第4号	第4回教育委員会会議	令和6年 4月23日
2	第5号	第5回教育委員会会議	令和6年 5月28日
3	第6号	第6回教育委員会会議	令和6年 6月25日
4	第7号	第7回教育委員会会議	令和6年 7月23日
5	第8号	第8回教育委員会会議	令和6年 8月28日
6	第9号	第9回教育委員会会議	令和6年 9月24日
7	第10号	第10回教育委員会会議	令和6年10月22日
8	第12号	第11回教育委員会会議	令和6年11月26日
9	第13号	第12回教育委員会会議	令和6年12月20日
10	第1号	第1回教育委員会会議	令和7年 1月28日
11	第2号	第2回教育委員会会議	令和7年 2月25日
12	第3号	第1回臨時教育委員会会議	令和7年 2月27日
13	第4号	第3回教育委員会会議	令和7年 3月25日

(イ) 総合教育会議・・・2回

○会議開催一覧

番号	件 名	開 催 日
1	第1回 総合教育会議	令和 6 年 7 月 2 4 日
2	第2回 総合教育会議	令和 6 年 1 2 月 6 日

(2) 会議の審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条に定める職務について、同法第25条及び「精華町教育委員会基本規則」の規定に基づき、令和6年度合計で議案21件、協議事項3件を審議しました。

○会議の審議状況一覧

議案番号	件 名	議決日
令和6年 第14号	精華町社会教育委員の委嘱について	令和6年 4月23日
第15号	精華町スポーツ推進委員の委嘱について	4月23日
第16号	令和6年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（令和5年度精華町一般会計補正予算（第10号））	5月28日
第17号	令和6年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（令和6年度精華町一般会計補正予算（第1号））	5月28日
第18号	令和6年度東光小学校第2期便所改修工事請負契約の締結について	5月28日
第19号	令和6年度精華南中学校第2期便所改修工事請負契約の締結について	6月 7日
第20号	令和6年度精華町議会定例会9月会議提出議案に係る意見聴取について（令和6年度精華町一般会計補正予算（第3号））	8月28日
第21号	令和7年度以降に精華町立中学校において使用する教科用図書の採択について	8月28日
第22号	精華町奨学金施行規則廃止について	10月22日

第 2 3 号	精華町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則一部改正について	1 0 月 2 2 日
第 2 4 号	精華町立体育館・コミュニティーセンター管理運営規則一部改正について	1 0 月 2 2 日
第 2 5 号	令和 6 年度精華町議会定例会 1 2 月会議提出議案に係る意見聴取について（令和 6 年度精華町一般会計補正予算（第 6 号））	1 1 月 2 6 日
令和 7 年 第 1 号	令和 6 年度精華町議会定例会 1 月特別会議提出議案に係る意見聴取について（令和 6 年度精華町一般会計補正予算（第 9 号））	令和 7 年 1 月 2 8 日
第 2 号	精華町立図書館運営規則一部改正について	1 月 2 8 日
第 3 号	令和 6 年度精華町議会定例会 3 月会議提出議案に係る意見聴取について（令和 7 年度精華町一般会計予算）	2 月 2 5 日
第 4 号	令和 6 年度精華町議会定例会 3 月会議提出議案に係る意見聴取について（令和 6 年度精華町一般会計補正予算（第 1 1 号））	2 月 2 5 日
第 5 号	令和 7 年度中学校教師用指導書の取得について	2 月 2 5 日
第 6 号	令和 7 年度小・中学校校長及び教頭に係る人事異動の内申について	2 月 2 7 日
第 7 号	精華町いじめ防止対策推進委員の委嘱について	3 月 2 5 日
第 8 号	精華町教育委員会基本規則一部改正について	3 月 2 5 日
第 9 号	令和 7 年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	3 月 2 5 日

○協議事項の審議状況一覧

番号	件 名	決定日
1	部活動地域移行に係る令和 6 年度の取組及び「精華町立中学校文化部活動地域移行実証事業参加費補助金交付要綱（案）」について	令和 6 年 5 月 2 8 日

2	令和7年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	令和7年 2月25日
3	学校給食関係例規の一部改正について	2月25日

(3) 会議の報告等事項 (80件)

番号	件 名	報告日
1	杉浦町長からの令和6年度の各部等への指示事項について	R6. 4. 23
2	教職員の総実勤務時間の短縮について	R6. 4. 23
3	生徒指導報告について	R6. 4. 23
4	重災害事故報告について	R6. 4. 23
5	問題事象、不登校の推移について	R6. 4. 23
6	令和4年度・5年度いじめ調査集計について	R6. 4. 23
7	中学校卒業生進路状況について	R6. 4. 23
8	令和5年度教育支援室相談件数等のまとめについて	R6. 4. 23
9	令和6年度の主な行事予定について	R6. 4. 23
10	令和6年度の学校施設改修工事及び計画策定等の予定について	R6. 4. 23
11	行事の実施予定等について	R6. 4. 23
12	令和5年度の教職員の時間外勤務状況について	R6. 5. 28
13	生徒指導報告について	R6. 5. 28
14	重災害事故報告について	R6. 5. 28
15	相楽地方中学校春季大会の結果について	R6. 5. 28
16	行事の実施予定等について	R6. 5. 28
17	(仮称) 学習可能席の試行実施について	R6. 5. 28
18	精華町議会定例会 6月会議について	R6. 6. 25

19	生徒指導報告について	R6. 6. 25
20	重災害事故報告について	R6. 6. 25
21	相楽地方中学校陸上競技大会の結果について	R6. 6. 25
22	行事の実施予定等について	R6. 6. 25
23	スクールロイヤー制度の導入について	R6. 7. 23
24	生徒指導報告について	R6. 7. 23
25	重災害事故報告について	R6. 7. 23
26	中学校の部活動地域移行に係る周知について	R6. 7. 23
27	相楽地方中学校総合体育大会の結果について	R6. 7. 23
28	行事の実施予定等について	R6. 7. 23
29	生徒指導報告について	R6. 8. 28
30	重災害事故報告について	R6. 8. 28
31	夏休み中の部活動の大会や、コンクールの結果概要について	R6. 8. 28
32	令和 6 年度全国学力・学習状況調査について	R6. 8. 28
33	町立山田荘小学校清掃業務委託者の転落事故について	R6. 8. 28
34	精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会における審査及び評価結果について	R6. 8. 28
35	精華町議会定例会 9 月会議について	R6. 9. 24
36	生徒指導報告について	R6. 9. 24
37	重災害事故報告について	R6. 9. 24

38	令和 6 年度地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業について	R6. 9. 24
39	1 学期始業式の日程の見直しについて	R6. 9. 24
40	教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施について	R6. 9. 24
41	行事の実施予定等について	R6. 9. 24
42	生徒指導報告について	R6. 10. 22
43	重災害事故報告について	R6. 10. 22
44	令和 6 年度京都府学力・学習状況調査の結果について	R6. 10. 22
45	行事の実施予定等について	R6. 10. 22
46	図書館における「自習可能席」の本格導入について	R6. 10. 22
47	令和 7 年度教育部の予算要求の概要について	R6. 11. 26
48	生徒指導報告について	R6. 11. 26
49	重災害事故報告について	R6. 11. 26
50	令和 5 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について	R6. 11. 26
51	令和 5 年度精華町教育委員会評価報告書について	R6. 11. 26
52	災害時における給食支援業務に関する協定締結について	R6. 11. 26
53	行事の実施予定等について	R6. 11. 26
54	精華町子どもの読書環境整備 5 か年計画（第五次）（案）のパブリックコメントの実施について	R6. 11. 26
55	精華町議会定例会 1 2 月会議について	R6. 12. 20
56	生徒指導報告について	R6. 12. 20

57	重災害事故報告について	R6. 12. 20
58	学級閉鎖等の報告について	R6. 12. 20
59	山城教育局管内の中中連携について	R6. 12. 20
60	職場における通年での軽装勤務について	R7. 1. 28
61	生徒指導報告について	R7. 1. 28
62	重災害事故報告について	R7. 1. 28
63	令和 6 年度 1 回目追跡・2 回目いじめ調査集計（1 1 月実施）について	R7. 1. 28
64	令和 7 年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について	R7. 1. 28
65	行事の実施予定等について	R7. 1. 28
66	令和 6 年度精華町二十歳のつどいの開催報告について	R7. 1. 28
67	精華町文化財保存活用地域計画策定の進捗状況について	R7. 1. 28
68	防災受援施設整備計画の進捗状況について	R7. 1. 28
69	令和 7 年度施政方針の概要について	R7. 2. 25
70	生徒指導報告について	R7. 2. 25
71	重災害事故報告について	R7. 2. 25
72	インフルエンザ等による学級閉鎖について	R7. 2. 25
73	行事の実施予定等について	R7. 2. 25
74	精華町子どもの読書環境整備 5 か年計画（第五次）（案）の パブリックコメントの実施結果について	R7. 2. 25
75	図書館の新サービス・変更点のお知らせについて	R7. 2. 25

76	精華町議会定例会 3 月会議について	R7. 3. 25
77	令和 7 年度に向けた教育委員会に関連する組織機構整備について	R7. 3. 25
78	生徒指導報告について	R7. 3. 25
79	重災害事故報告について	R7. 3. 25
80	行事の実施予定等について	R7. 3. 25

(4) その他の活動状況

(ア) 学校・社会教育施設訪問

<学校訪問>

①令和6年10月21日(月)
午後 精華南中学校

②令和6年10月24日(木)
午前 精華台小学校

③令和6年10月25日(金)
午前 精華中学校

④令和6年10月28日(月)
午後 川西小学校

⑤令和6年10月30日(水)
午前 山田荘小学校

⑥令和6年11月 1日(金)
午前 精華西中学校

⑦令和6年11月 5日(火)
午後 精北小学校

⑧令和6年11月11日(月)
午後 東光小学校

(イ) 教育委員会に関わる会議等に出席した内容

月	主な各種行事・大会等	
	精華町関係	国・府関係（開催場所）
4 月	4/1 教職員辞令交付式・着任式 4/9 小学校入学式 4/10 中学校入学式	4/21 けいはんなサイクルレース（精華町）
5 月	5/17 第1回社会教育委員会議 5/25 精華町少年少女合唱団入団式	5/20 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ（精華町） 5/23 山城地方教育委員会連絡協議会定期総会 及び 教育長部会・委員部会合同研修会（京田辺市） 5/29 京都府市町村教育委員会連合会総会・研修会（京都市）
6 月	6/6 精華町青少年健全育成協議会総会 6/25 精華町小学校陸上運動交歓記録会	6/23 山城未来っこ HUG フォーラム
7 月	7/1 精華町人権啓発推進委員会総会・講演会 7/24 総合教育会議(1)	7/5 相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員・教育長合同研修会・懇話会（奈良市） 7/12 京都府市町村教育委員会連合会第2回三役会・幹事会合同会議 7/31 第2回山城教科用図書採択地区協議会
8 月		8/11 京都こども合唱祭 8/22・23 京都府町村教育長会研修会
9 月		9/13 市町村教育委員会研究協議会

10 月	10/6 せいか文化フェスティバル 2024 舞台発表会 10/7 いじめ問題対策連絡会議 10/8 せいか文化フェスティバル 2024 「合同美術工芸展」(～10/12) 10/18 中学校体育大会 10/19 小学校運動会 10/29 第 2 回社会教育委員会議	
11 月	11/4 2024 せいか健康・スポーツ交流 フェスティバル 11/17 せいか祭り 2024 11/17 第 21 回精華町子ども祭り	11/6 相楽地方中学校音楽交流会 (木 津川市) 11/8 京都府内市町(組合)教育委員研 修会 (京都市) 11/13 近畿市町村教育委員会研修大会 (オンライン)
12 月	12/6 総合教育会議(2)	
1 月	1/13 精華町二十歳のつどい	
2 月	2/20 第 3 回社会教育委員会議 2/25 いじめ防止対策推進委員会	2/3 京都府市町村教育委員会連合会 三役・幹事・教育部長会世話人合 同会議 2/6 山城地方教育委員会連絡協議会 教育委員研修会 (文化パーク)
3 月	3/14 中学校卒業証書授与式 3/22 精華中学校 青春祭 3/19 小学校卒業証書授与式 3/23 精華町少年少女合唱団定期演奏 会・卒団式 3/24 精華町民文化賞・スポーツ賞表彰 式	3/7 相楽地方教育委員会連絡協議会 教育長・教育長職務代理者合同会 議

(5) 後援状況

○令和6年度後援事業 <学校教育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
令和6年 11月23日(土)	奈良教育大学附属小学校 第50回教育研究会	奈良教育大学附属小学校	奈良教育大学附属小学校

○令和6年度後援事業 <社会教育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
①、②…毎月第4土曜日(原則) ③、④…夏～秋頃	①せいか小さな旅 ②ふるさと発見の旅 ③展示会 ④講演会、その他	特定非営利活動法人 精華町ふるさと案内人の会	精華町内および 近隣市町村
令和6年 4月13日(土)	楽しいロボット!!体験会	特定非営利活動法人架け橋 mirai	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和6年 4月18日(木)	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所	酔月(精華町)
令和6年 4月27日(土)	高の原音楽芸術協会 第8回定期演奏会	高の原音楽芸術協会	奈良市北部会館
令和6年 5月7日(火)、21日(火)	詩吟体験教室	精華詩吟の会	かしのき苑
①令和6年 5月11日(土)～12日(日) ②7月6日(土)～7日(日)	国際交流&イングリッシュキャンプ	宮城復興支援センター	①国立淡路青少年交流の家 ②国立若狭湾青少年自然の家
令和6年 5月12日(日)	サイエンス春祭り・きつづサイエンスフェスタ 2024	特定非営利活動法人 やましろきつづサイエンス	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和6年 5月13日(月)、20日(月)、27日(月)	チアダンス無料体験会1日イベント	チアクラブ	奈良市右京地域ふれあい会館

令和6年 5月19日(日)	大正琴ふれあい発表会	琴伝流大正琴 楽遊	木津川市中央交流会館(いずみホール)
令和6年 5月25日(土)、26日(日)	地上望遠鏡作りと理科工作	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンター
令和6年 5月26日(日)	和太鼓体験会	せいか太鼓 波布理	かしのき苑
令和6年 6月8日(土)、9日(日)	サイエンス&自然観察・春バージョン	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンター
令和6年 6月9日(日)、 12月8日(日)	けいはんなフィルハーモニー管弦楽団演奏会	けいはんなフィルハーモニー管弦楽団	京都府立けいはんなホール
令和6年 6月9日(日)	第1回親子deハッピーコンサート	高の原音楽芸術協会	なら100年会館
令和6年 6月22日(土)、23日(日)	ちりめんモンスターを見つけろ!	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンター
令和6年 6月23日(日)	生涯学習セミナー(女性対象)	相楽西モラロジー事務所	木津川市東部交流会館
令和6年 6月23日(日)	令和6年度やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム	京都府山城教育局	木津川市山城総合文化センター(アスピアやましろ)
令和6年 6月29日(土)	ダンスワークショップ「歌謡曲スイッチ」	株式会社けいはんな	京都府立けいはんなホール
令和6年 6月29日(土)	京都未来芸術祭 京都―ジュネーブ親善コンサート	一般社団法人 京都未来芸術アカデミー	京都府立けいはんなホール
令和6年7月6日(土)から 令和7年3月31日(月)までの 土曜日・日曜日	令和6年度開催予定7事業	SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム	SEIKAクリエイターズインキュベーションセンター
令和6年 7月6日(土)、7日(日)	体験しよう!緑のカーテン	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデザイン部	積水ハウス株式会社 納得工房

令和6年 7月6日(土)、14日(日)	理科工作・夏バージョン	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンター
令和6年 7月7日(日)	THE HARVARD DIN&TONICS ア カペラコンサート	株式会社けいはんな	京都府立けいは んなホール
令和6年 7月17日(水)	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所	酔月(精華町)
令和6年 7月20日(土)、21日(日)	サイエンス夏祭り 2024	NPO 法人やましろきつづ サイエンス	山城総合文化セ ンター(アスピ アやましろ)
令和6年 7月20日(土)、21日(日)	夏休みだ！リニアモーターカ ーをつくろう！	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンタ ー
令和6年 7月21日(日)、23日(火)	絵本とあそぼ	積水ハウス株式会社 コミュニケーションデザ イン部	積水ハウス株式 会社 納得工房
令和6年 7月24日(水)～26日(金)	けいはんなロボット体験教室	けいはんな学研都市活性 化促進協議会	京都府立けいは んなホール
令和6年 7月27日(土)～8月 30日(金)	夏休み特別企画展 おもちゃ箱がひっくり返った ～ムシムシ工作大集合！	けいはんな記念公園	けいはんな記念 公園 観月楼ギャラリ ー月の庭
令和6年 7月28日(日)	合唱団 Rinte 第15回定期演 奏会	合唱団 Rinte	なら 100 年会館
(第38回) 令和6年 7月28日(日) (第39回) 8月18日(日)	けいはんなサイエンス・デイ キャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会	けいはんなプラ ザ、里山、煤谷川
令和6年 7月28日(日)	精華町いのちのリレーまつり 2024	精華町いのちのリレープ ロジェクト実行委員会	かしのき苑
令和6年 7月31日(水)	第61回道徳教育研究会	公益財団法人 モラロジー道徳教育財団	文化パーク城陽

令和6年8月1日 (木)、2日(金)、8日(木)、9日(金)	けいはんなオープンラボ・テックツアー2024 Summer	けいはんな万博2025 運営協議会	けいはんな学研都市立地施設および和東町の6機関7施設
令和6年 8月2日(金)～4日(日)	こども科学博2024	公益財団法人稲盛財団	京都市勧業館みやこめッセ
第1回 令和6年8月3日(土) 第2回 8月31日(土) 第3回 9月28日(土)	けいはんな子ども天文クラブ～星空観察教室～	けいはんな科学共育デザインラボ	けいはんなオープンイノベーションセンター
第1回 令和6年8月11日(日) 第2回 8月12日(月・祝) 第3回 8月31日(土)	物理おもちゃで遊んでみよう	けいはんな科学共育デザインラボ	けいはんなオープンイノベーションセンター
【第1回】令和6年8月11日(日) 【第2回】令和6年8月12日(月・祝) 【第3回】令和6年8月31日(土)	工作で学ぶ わくわく数学！！	けいはんな科学共育デザインラボ	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和6年 8月17日(土)、18日(日)	理科工作・簡易モーター3種類にチャレンジ	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンター
令和6年 8月18日(日)	子育て世代応援プログラム～親と子の生き抜く力の育成～	一般社団法人 ご縁を結ぶ・子育てリボン	京都府立けいはんなホール
令和6年 9月8日(日)	第31回相楽合唱祭	相楽合唱連盟	木津川市加茂文化センター
令和6年 9月13日(金)、27日(金)	大正琴無料体験	琴伝流大正琴 楽遊・ドルチェ	精華町コミュニティーホール

令和6年 9月14日(土)	けいはんな記念公園 観月の 夕べ	観月の夕べ実行委員会	けいはんな記念 公園・水景園
令和6年 9月29日(日)	木津川流域「ふるさと遺産」協 働学習プログラム「木津川い ずみ塾」 第6回「柿渋エコバック」教 室	けいはんなグリーンイノ ベーションフォーラム	木津川市山城総 合文化センター (アスパアやま しろ)
令和6年 9月29日(日)	第6回けいはんなこども CLASSIC 塾 ～みんなが主役 のコンサート～	高の原音楽芸術協会	京都府立けいは んなホール
令和6年 10月3日(木)～5日 (土)、11月9日(土)	けいはんな R&D フェア 2024	けいはんな R&D フェア実 行委員会	①けいはんなイ ノベーションセ ンター ②けいはんなプ ラザ ③奈良県立奈良 高等学校
令和6年 10月5日(土) 11月9日(土) 12月14日(土)	わくわく自然体験	けいはんな科学共育デザ インラボ	けいはんな記念 公園
①令和6年 10月6日(日) ②11月17日(日) ③12月14日(土)	～将来の宇治茶ファンを～ 「お茶育」推進事業 令和6年度「キッズ茶ムリエ 検定」	京都府山城広域振興局	宇治茶会館(宇 治市)
令和6年 10月11日(金)	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所	酔月(精華町)
①第1回:令和6年10 月12日(土) 第2回:11月9日(土) ②第1回:11月16日 (土) 第2回:12月7日(土)	けいはんな子ども天文クラブ ～望遠鏡工作教室～	けいはんな科学共育デザ インラボ	①けいはんなオ ープンイノベー ションセンター ②奈良学園小学 校
令和6年 10月18日(金) 20日(日)	HEART Global ミュージッ ク・アウトリーチツアー 2024 秋 in 京都けいはんな	特定非営利活動法人 じぶん未来クラブ	京都府立けいは んなホール

【練習会】 令和 6 年 10 月 20 日 (日)、11 月 2 日(土)、 24 日 (日)、12 月 21 日 (土)、 令和 7 年 1 月 11 日 (土)、26 日 (日)、2 月 15 日 (土) (全 7 回) 【発表会】 令和 7 年 2 月 24 日 (月)	キッズ・ジュニアダンス練習 会&発表会	京都廣学館高等学校ダン ス部	【練習会】 京都廣学館高等 学校 【発表会】 けいはんなホー ル
令和 6 年 10 月 27 日 (日)	第 6 回祝園自衛隊分屯地司令 杯ゲートボール大会	自衛隊祝園分屯地協力会	陸上自衛隊祝園 分屯地内
令和 6 年 10 月 27 日 (日)	第 65 回京都府 PTA 研究大会 相楽大会	京都府 PTA 協議会	京都府立けいは んなホール
令和 6 年 10 月 27 日 (日)	国際理解講座 「第 28 回地球っこ講座」	精華町長 杉浦 正省	精華町役場
令和 6 年 11 月 2 日 (土)	地域交流事業「ふれあいのひ ととき」(兼 きらめき会創設 20 周年記念行事)	きらめき会	精華町役場
令和 6 年 11 月 3 日 (日・祝)	せいか社協フェスタ 2024	社会福祉法人 精華町社会福祉協議会	かしのき苑
令和 6 年 11 月 9 日 (土) 11 月 16 日 (土)	第 5 回チャレンジしようよス ポーツの森	公益財団法人京都府スポ ーツ協会	宮津市民体育 館、京田辺市田 辺中央体育館
令和 6 年 11 月 11 日 (金)	祝園ニューモラル講演会	相楽西モラロジー事務所 代表世話人	酔月 (精華町)
令和 6 年 11 月 16 日 (土)、30 日 (土)	秋の剣道体験会	京都誠風館	東光小学校
令和 6 年 11 月 17 日 (日)	君とミライの AI 工房	SEIKA クリエイターズイ ンキュベーション 推進拠点コンソーシアム	けいはんなオー プンイノベーション センター

《予選》 令和 6 年 11 月 17 日（日）～12 月 15 日（日） 《本選》 令和 7 年 2 月 1 日（土）～2 日 （日）、 2 月 8 日（土）～9 日 （日）	第 3 回けいはんな音楽コンク ール	けいはんな音楽コンク ール実行委員会	なら 100 年会館 中ホール（2 月 1 日～2 日） 奈良市北部会館 市民文化ホール （2 月 8 日～9 日）
令和 6 年 11 月 23 日（土・祝）	サイエンス秋祭り 2024	特定非営利活動法人 やましろきつづサイエン ス	奈良市北部会館 市民文化ホール
令和 6 年 11 月 23 日（土）、24 日（日）	アナログおもちゃ作りにチャ レンジ！	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンタ ー
令和 6 年 11 月 24 日（日）	吹奏楽団ベリーズけいはんな 第 12 回定期演奏会 Smile ファミリーコンサート	吹奏楽団ベリーズけいは んな	京都府立けいは んなホール
令和 6 年 11 月 24 日（日）	木津川流域「ふるさと遺産」協 働学習プログラム 「木津川いずみ塾」 第 7 回 「相楽木綿」教室	けいはんなグリーンイノ ベーションフォーラム	けいはんな記念 公園水景園 観 月楼
令和 6 年 11 月 29 日 （金）	精華町子育て支援講演会（人 権講演会）	精華町長 杉浦 正省	精華町役場
令和 6 年 11 月 30 日（土）、 12 月 1 日（日）	プロバスケットボール B リー グ 2 部ホームゲーム公式戦	株式会社バンビシャス奈 良	ロートアリーナ 奈良（奈良市中 央体育館）
令和 6 年 11 月 30 日（土）	第 34 回京都府スポーツ少年 団山城ブロック交流フェス ティバル	京都府スポーツ少年団 山城ブロック交流フェス ティバル	恭仁京跡（木津 川市）
令和 6 年 12 月 1 日（日）	第 30 回「相楽子どもの交通 安全意見発表会」	京都府木津警察署	木津川市山城総 合文化センター （アスパアやま しろ）

令和6年 12月1日(日)	唱歌サークル歌・唄・うた 25周年記念音楽会	唱歌サークル歌・唄・うた	かしのき苑
令和6年 12月1日(日)	けいはんな劇場 劇団四季ファミリーミュージ カル「ガンバの大冒険」	株式会社けいはんな	京都府立けいは んなホール
令和6年12月7日 (土)、22日(土)、 23日(日)、令和7年 1月12日(土)	理科工作・万華鏡4種類にチ ャレンジ!	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンタ ー
令和6年 12月8日(日)	せいかで楽しくお茶体験	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンタ ー
令和6年 12月8日(日) 14:00~16:30	第23回日本語による外国人 のメッセージコンテスト	精華町長 杉浦 正省	精華町役場
令和6年 12月23日(月)	第3回「全」市民第九コンサ ート	特定非営利活動法人 京田 辺音楽家協会	京都府立けいは んなホール
令和7年 1月8日(水)~ 13日(月)	第27回「そうび展」	相楽美術協会	精華町役場
令和7年 1月18日(土)	こどもすこやか suku-suku フ ェスタ	精華町長 杉浦 正省	かしのき苑
令和7年 1月18日(土)、19日 (日)	「人・自然・科学を結ぶ天体観 測」冬バージョン	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンタ ー
令和7年 1月22日(水)、23日 (木)、26日(日)	子どもの潜在能力を引き出す 脳科学講座	一般財団法人 日本リーダー育成推進協 会	オンライン講座
(予選) 令和7年 1月24日(金)~ 26日(日) (本選) 3月30日(日)	第5回京田辺市音楽コンクー ル	特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会	(予選) 京田辺市商工会 館 キララホール (本選) 京都府立けいは んなホール
令和7年1月26日 (日)	せいかグローバルネットの国 際理解講座 (JICA 海外協力隊セミナー)	精華町長 杉浦 正省	精華町役場

令和7年 2月2日(日)	おとの玉手ばこ vol.21 「“ほ っとらいん” コンサート」	精華町文化協会 音楽連盟	精華町役場
令和7年 2月8日(土)	わくドキ！サイエンス探検 隊！！	特定非営利活動法人 架け橋 mirai	けいはんなオー プンイノベーション センター
令和7年 2月8日(土)	木津川流域「ふるさと遺産」協 働学習プログラム 「木津川いずみ塾」 第8回「京織りふすま紙」教 室	けいはんなグリーンイノ ベーションフォーラム	けいはんな記念 公園ビジターセ ンター
令和7年 2月9日(日)	第30回やましろ合唱フェス ティバル	第30回やましろ合唱フェ スティバル実行委員会	八幡市文化セン ター
令和7年 2月9日(日)	第12回「家族のきずな」作文 コンクール	京都府モラロジー協議会	京都府立けいは んなホール
令和7年2月9日(日)	けいはんなお豆腐狂言 ～笑う門には福来る！～ Enjoy KYOGEN Classic Japanese Comedy	株式会社けいはんな	京都府立けいは んなホール
令和7年 2月15日(土)、 2月23日(日)、 2月24日(月)	読み聞かせ&サイエンス	せいか自然観察倶楽部	むくのきセンタ ー
令和7年2月15日 (土)	けいはんな科学体験フェステ ィバル 2025	けいはんな科学コミュニ ケーション推進ネットワ ーク	京都府立けいは んなホール
令和7年 2月15日(土)	けいはんなグローバルキャン プ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会	けいはんなプラ ザ
令和7年 2月16日(日)	第31回相楽「少年の主張」大 会	青少年育成協会相楽連絡 協議会	かしのき苑
①令和7年 3月15日(土)、 20日(木・祝) ②3月20日(木・祝)	けいはんなホール 2024 年度 演劇事業『北風と太陽』 ①俳優さんとあそぼ！『北風 と太陽』劇づくり(ワークショ ップ) ②みんなのえんげき！『北風 と太陽』(発表会イベント)	株式会社けいはんな	京都府立けいは んなホール

第1回 令和7年3月15日 (土) 第2回 3月20日(木・祝) 第3回 3月29日(土)	工作で学ぶ わくわく光の科学	けいはんな科学共育デザインラボ	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和7年 3月16日(日)	けいはんな科学コレクション	公益財団法人 国際高等研究所	国際高等研究所
令和7年 3月16日(日)	金子三勇士と行く！ ピアノ名曲の世界旅行	株式会社けいはんな	京都府立けいはんなホール
令和7年 3月22日(土) ～23日(日)	けいはんな子ども自然体験キャンプ	特定非営利活動法人 けいはんな文化学術協会	宇治市総合野外活動センター 「アクトパル宇治」
①令和7年 3月22日(土)、23日 (日) ②9月13日(土)、14 日(日)	国際交流&イングリッシュキャンプ	宮城復興支援センター	①和歌山県立白崎青少年の家 ②国立淡路青少年交流の家
令和7年3月23日 (日)	わくわくサイエンス co-ラボ	けいはんな科学共育デザインラボ	けいはんなオープンイノベーションセンター
令和7年 3月27日(木)、28日 (金)、29日(土)	せいか太鼓はふり春休み子ども太鼓クラブ	せいか太鼓 波布理	かしのき苑
令和7年 3月29日(土)	けいはんな記念公園 夜桜まつり	けいはんな記念公園	けいはんな記念公園

○令和6年度後援事業 ＜図書館関係＞

実施期日	事業名	申請者	実施場所
	該当事業なし		

○令和6年度後援事業 <社会体育関係>

実施期日	事業名	申請者	実施場所
令和6年 4月14日(日)、21日 (日)	春の剣道体験会	京都誠風館 担当者 木村 晴美	東光小学校
令和6年 5月12日(日)、15日 (土)、 7月14日(日)	木津川市小・中学生陸上競技普及記録会	木津川陸上競技協会 山口 雅弘	京都府立山城総合運動公園(太陽が丘)
令和6年 5月18日(土)から7月21日(日)までの各土曜、日曜、及び祝日	第149回南京都少年野球大会並びに 第46回京都府知事旗争奪大会	南京都少年野球連盟	初日 京都府立山城総合運動公園(太陽が丘) 以降 城陽市、京田辺市、他南山城地域のグラウンド
令和6年 6月2日(日)	国際交流イベント 「第4回 Sports Day」	精華町長 杉浦 正省	むくのきセンター
令和6年 7月20日(土) ～10月下旬	学童野球大会(第96回京都南山城少年野球大会)	南京都少年野球連盟京都南山城支部	京田辺市(運動公園野球場他)、木津川市、相楽郡、綴喜郡の学校及びグラウンド
令和6年 9月29日(日)	姿勢改善・体幹教室	一般社団法人日本トレーニング推進協会	奈良市北部会館
令和6年 10月12日(土)～12月8日(日)	第150回南京都少年野球大会並びに 第44回洛タイ新報旗争奪大会	南京都少年野球連盟	初日 京田辺市田辺公園野球場 以降 城陽市、京田辺市他南山城地域のグラウンド
令和6年 10月27日(日)	第6回祝園自衛隊分屯地司令杯ゲートボール大会	自衛隊祝園分屯地協力会	陸上自衛隊祝園分屯地内

令和6年 11月9日(土) 11月16日(土)	第5回チャレンジしようよスポーツの森	公益財団法人京都府スポーツ協会	宮津市民体育館、 京田辺市田辺中央 体育館
令和6年 11月16日(土)、30 日(土)	秋の剣道体験会	京都誠風館	東光小学校 体育館
令和6年 11月30日(土)、 12月1日(日)	プロバスケットボールBリーグ 2部ホームゲーム公式戦	株式会社バンビシヤス 奈良	ロートアリーナ奈 良(奈良市中央体 育館)
令和6年 11月30日(土)	第34回京都府スポーツ少年団 山城ブロック交流フェスティバ ル	京都府スポーツ少年団 山城ブロック交流フェ スティバル	恭仁京跡(木津川 市)
令和7年2月9日(日) ～3月23日(日)の 各土曜、日曜、及び祝 日	第151回南京都少年野球大 会、 第44回京都新聞旗争奪大会	南京都少年野球連盟	初日 京都府山城総合運 動公園(太陽が丘) 以降 城陽市、京田辺市 他南山城地域のグ ラウンド
令和7年3月15日 (土)～5月下旬	学童野球大会(第97回京都南山 城少年野球大会)	南京都少年野球連盟 理事長 川野 清隆	京田辺市(運動公 園野球場他)、木津 川市、相楽郡、綴喜 郡の学校及びグラ ウンド

1. <施策の概要>

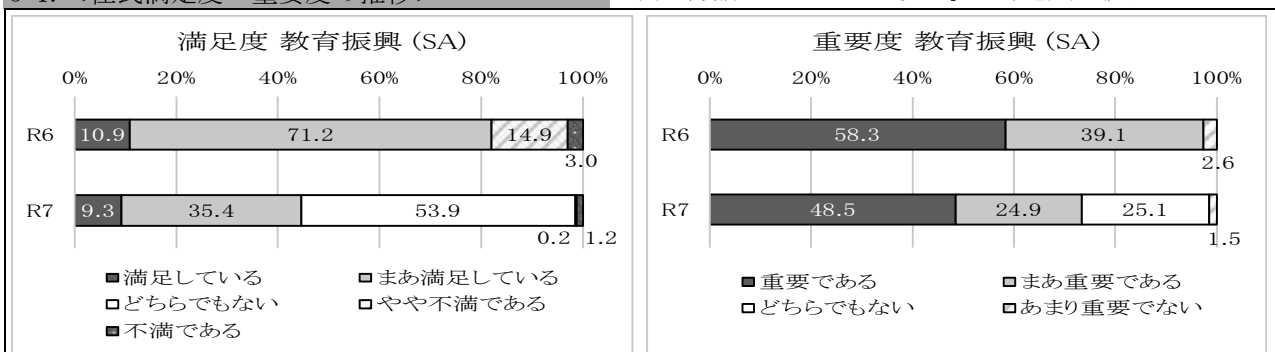
基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育振興	関連課	教育支援室
目標像	多様な他者との関わりを通じて学びあい、ＩＣＴや先端技術を効果的に活用した教育が推進され、子どもたちの主体性と創造性、豊かな人間性が育まれています。		精北小学校、川西小学校、山田荘小学校
			東光小学校、精華台小学校、精華中学校
			精華南中学校、精華西中学校
取り組み	社会の変化を前向きにとらえて主体的に生き抜く創造性あふれる心豊かな子どもたちを育むため、学研都市の資源を活かした創意ある教育活動を展開し、子どもたちに魅力ある学校教育を推進します。また、家庭や地域にとって開かれた学校づくりを進め、地域と学校が一体となって、子どもたちを守り育てる教育に取り組みます。		

2. <施策を構成する主な事業>

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 5年度	R 6年度	R 5年度	R 6年度	
1	学級支援員配置事業	教育部・学校教育課	32,462	44,122	34,669	47,158	223
2	いじめ等対策事業	教育部・学校教育課	4,726	4,518	5,326	6,720	223
3	小学校教育振興関係経費	教育部・学校教育課	24,914	47,581	27,925	53,120	231
4	中学校教育振興関係経費	教育部・学校教育課	31,144	33,724	34,155	39,263	239
5	要・準要保護児童就学援助事業	教育部・学校教育課	19,180	8,866	20,583	10,234	233
6	要・準要保護生徒就学援助事業	教育部・学校教育課	16,052	12,386	17,455	13,754	243
7	幼児教育・保育無償化事業	教育部・学校教育課	98,134	84,781	101,145	86,983	245
8	教育委員会運営費	教育部・学校教育課	1,232	1,220	4,692	6,142	219
9	事務局一般事務経費	教育部・学校教育課	58,547	81,118	62,810	89,318	219
10							

3-1. <住民満足度・重要度の推移>

※令和6年度調査では「どちらでもない」という選択肢を設けていない



3-2. <住民満足度・重要度を踏まえた現状認識>

○令和7年度の満足度については、「満足している」、「まあ満足している」の回答は44.7%であった。重要度については、「重要である」、「まあ重要である」の回答は74.3%であり、魅力ある学校教育の推進に努めたい。

4-1. <指標の設定>

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等
①	学力テスト平均点(中学生)	点	全国平均 +5ポイント	全国平均 +7ポイント	全国平均 55 6	国、数、英の平均点
②	学力テスト平均点(小学生)	点	全国平均 +3ポイント	全国平均 +5ポイント	全国平均 65 6	国、算の平均点
③	中学校不登校生徒出現率	%	3	2		件数/全生徒
④	自己肯定感のある小学生の割合	%	77	77.5		全国学力・学習状況調査
⑤	将来の夢や目標のある中学生の割合	%	65	67		全国学力・学習状況調査
	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(実績)	R 7(試算)	R 8(試算)
①	目標		+5ポイント	+5ポイント	+5ポイント	+5ポイント
	実績		+6.1ポイント	+3ポイント		
②	目標		+3ポイント	+3ポイント	+3ポイント	+3ポイント
	実績		+1.7ポイント	+5ポイント		
③	目標		3	3	3	3
	実績		4.53	5.85		
④	目標		77	77	77	77
	実績		83.3	81.5		
⑤	目標		65	65	65	65
	実績		61.5	60.2		

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○R6の精華町立小中学校の学力テストの平均点と全国平均を比較すると、中学校では+3ポイント、小学校では+5ポイントという結果であった。このことから、小学校においては目標値を上回る結果であり、成果を上げているといえる。中学校に関しては、全国平均を上回ってはいるものの、目標値までにはあと2ポイント届いていない。特に国語の書く領域における情報活用能力に課題が見られたことから、ICTを効果的に活用することで更なる授業改善を進め、課題の克服に努めていきたいと考える。

○不登校の出現率が増加傾向となっていることは課題である。しかし、R5に別室環境が整備され、R6には別室支援員が追加配置されたことにより、児童生徒の居場所が確保できたことは大きな成果だといえる。これまでは教室で学習する以外の選択肢がなく、そのまま不登校になってしまうというケースも見られた。しかし、別室という選択肢があることで登校を継続できた事例も複数あり、不登校の出現率を最小限に食い止める大きな手だてとなった。タブレットを活用し、別室と教室をオンラインでつないで学習する児童生徒もおり、これらの環境整備は学力保障の観点からも効果的であったといえる。また、別室支援員との交流を通して心の安定が図られ、教室での学習を再開できたケースもあり、教室と家庭をつなぐ居場所づくりに不可欠な存在であるといえる。

○自己肯定感のある小学生の割合は、目標値と比較して+4.5ポイントであった。学校・家庭・地域の三者が連携し、児童生徒の良さを認め、個性の伸長を図る教育を実践していることの成果であると考え。

○将来の夢や目標のある中学生の割合は、目標値と比較して+4.8ポイントであった。現在行っているキャリア教育の更なる充実とともに、現在の学びと将来の夢や目標が繋がっていると実感できる学習を全ての教育活動を通して実現していくことを通して、夢や目標を持って学ぼうとする生徒を育てていくことが今後の課題である。

5. <施策の今後の方向性>

○個に応じたきめ細やかな指導や相談・支援が行える体制を継続させる。

○精華町ICT教育推進委員会において、小中学校9年間で身につけさせたい力を明らかにし、小中学校における授業改善を一層進める取組を行うことで、未来を生きる子どもたちの生きる基盤となる資質・能力の育成を図る。

○教育支援室の機能を発揮させ、引き続き教育相談活動を継続させる。また、町内の学校で一部導入されている心の健康観察の使用拡充を進めることで、初期対応の充実を図り、不登校の未然防止に努める。

○精華町教育大綱に沿って、教育のまちづくりを着実に推進する。

○学校運営協議会の運営を定着させ、全ての校区において地域と協力したコミュニティ・スクール活動を展開させる。

1. <施策の概要>

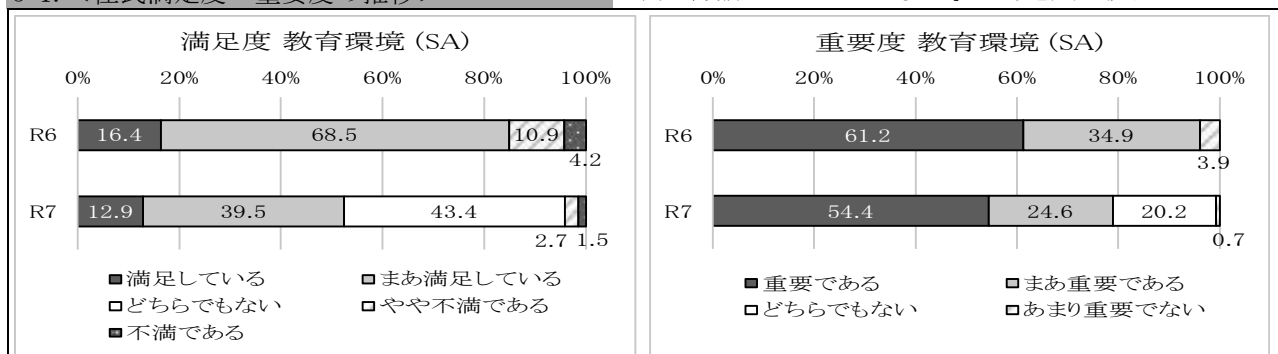
基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・学校教育課
基本計画	学校教育		
施策	教育環境	関連課	教育支援室
目標像	安全で安心できる学校教育施設が整備され、快適な学校生活が送れ、新しい時代の学びを支える教育環境が整備されています。		精北小学校、川西小学校、山田荘小学校
			東光小学校、精華台小学校、精華中学校
			精華南中学校、精華西中学校
取り組み	「学校施設長寿命化計画」に基づく小中学校便所の洋式化とバリアフリーなどの改修を進めるとともに、ＩＣＴ環境の最適化を図るなど、新しい教育方法に対応した教育環境を整備します。また、中学校給食の実施により、小中連携して安全で安心して食べられるおいしい給食の提供を行うとともに、食育の推進を図ります。		

2. <施策を構成する主な事業>

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 5年度	R 6年度	R 5年度	R 6年度	
1	小学校管理運営事業	教育部・学校教育課	60,553	92,518	63,564	99,308	223
2	小学校管理運営事業(繰越)	教育部・学校教育課	105,500	153,900	106,903	156,936	231
3	都市機構立替施行償還事業(小学校分)	教育部・学校教育課	13,617	13,395	15,020	14,763	235
4	中学校管理運営事業	教育部・学校教育課	31,135	45,645	34,146	52,435	235
5	中学校管理運営事業(繰越)	教育部・学校教育課	85,309	118,235	86,712	121,271	239
6	都市機構立替施行償還事業(中学校分)	教育部・学校教育課	164,359	164,411	165,762	165,779	245
7	給食管理運営事業	教育部・学校教育課	72,450	56,255	75,943	61,043	263
8	防災食育センター管理運営事業	教育部・学校教育課	51,264	75,735	54,355	78,855	265
9	小中学校給食事業(給食費無償化)	教育部・学校教育課	0	168,415	0	170,617	267
10							

3-1. <住民満足度・重要度の推移>

※令和6年度調査では「どちらでもない」という選択肢を設けていない



3-2. <住民満足度・重要度を踏まえた現状認識>

○令和7年度の「満足している」、「まあ満足している」の回答は52.4%であり、「重要である」、「まあ重要である」の回答は79.0%であった。教育環境整備に対する住民ニーズも依然として高いことから子どもたちの学びを支える教育環境整備を計画的に進める必要がある。

4-1. <指標の設定>

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等
①	学校トイレ洋便器率	%	70	70		公立学校施設のトイレ状況調査
②	学校施設満足度(小中学校保護者)	%	80	82.5		学校評価アンケート
③	通学路安全対策必要箇所解消率	%	88	90		精華町通学路交通安全プログラム
④						
⑤						
	R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(実績)	R 7(試算)	R 8(試算)
①	目標		70	70	70	70
	実績		54	64		
②	目標		80	80	80	80
	実績		81.3	82.9		
③	目標		85	85	88	88
	実績		79.7	86.1		
④	目標					
	実績					
⑤	目標					
	実績					

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○令和8年度までにすべての小中学校のトイレの洋式化及び乾式化を完了させる計画で進めており、令和6年度においては2年計画で進めていた精華南中学校と東光小学校を完了させた。

○学校施設の改修を計画的に行い、精北小学校高圧受電盤改修、山田荘小学校救助袋改修、東光小学校複合遊具の設置を行った。

○学校施設や設備についての満足度を保護者にアンケート調査したところ、目標値を達成していた。

○令和6年度時点では、指標③通学路安全対策必要箇所解消率のR9中間目標値を85%と掲げていたが、目標値を達成したため、新たに目標値を設定し直した。

○令和3年度に実施した通学路の緊急合同点検により、新しい観点による多くの対策必要箇所が追加されたため解消率が低下したが、各関係機関の取組により、令和5年度末までに解消率は大きく向上した。

5. <施策の今後の方向性>

○トイレの洋式化及び乾式化については残る2校となった精華台小学校、精華西中学校において、改修計画の最終年次である令和8年度まで着実に実施していく。

○小中学校の屋内運動場の空調整備を計画的に行う。

○学校施設長寿命化計画に基づき、優先度の高い施設・設備から、必要な予算の確保を行って改修等を進める。

○今後もスクールヘルパー等の地域住民の力もお借りしながら、子どもたちの見守り活動を推進し、学校、PTA、警察、道路管理者等の関係機関と連携して通学路の交通安全対策を進める。

○令和6年度から行った町立小中学校給食の完全無償化を継続し、町内統一献立を活かし、小中学校及び防災食育センターが連携し学校給食を活かした食育を実施する。

1. <施策の概要>

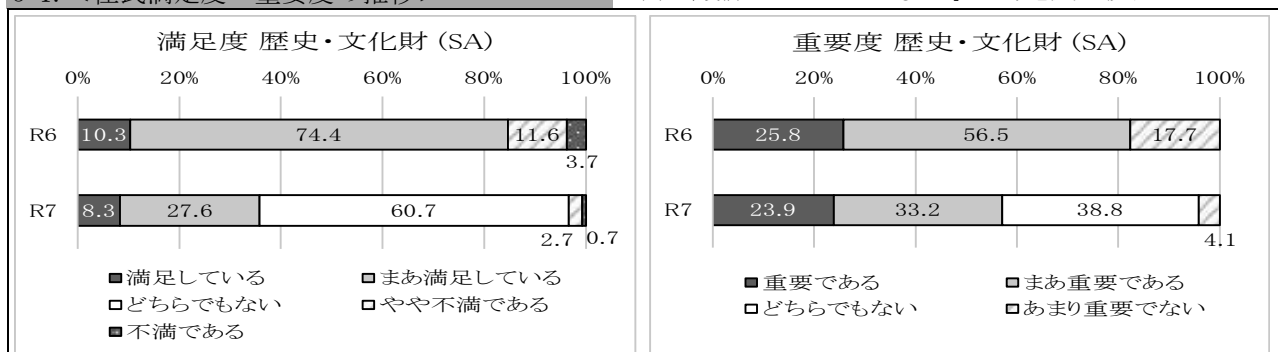
基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	歴史・文化財	関連課	
目標像	多くの住民が地域の行事や史跡、神社仏閣など、地域の歴史や文化に身近に触れることができます。		
取り組み	町内の文化財を総合的・一体的に保存・活用することを目的として「精華町文化財保存活用地域計画」を策定し、資料の収集や調査・研究、保存を進め、文化財の継承と積極的な活用を図ります。また、デジタルミュージアムのコンテンツを拡充するとともに、資料展示スペースの整備に取り組みます。		

2. <施策を構成する主な事業>

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 5年度	R 6年度	R 5年度	R 6年度	
1	文化財保護事業	教育部・生涯学習課	7,823	12,003	9,546	18,143	257
2	町内遺跡発掘調査事業	教育部・生涯学習課	196	36,497	1,919	41,803	257
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

3-1. <住民満足度・重要度の推移>

※令和6年度調査では「どちらでもない」という選択肢を設けていない



3-2. <住民満足度・重要度を踏まえた現状認識>

○「どちらでもない」という消極的 응답項目が追加され、「まあ満足(まあ重要)」と「やや不満(あまり重要でない)」の回答が押し出される形で大きく減少したものと考えられ、文化財が身近でなく関心を持ちにくい状況にあるという昨年度の現状認識がより明らかとなった。

○一方、「満足している(重要である)」の割合は減少しているものの微減に留まっていることから、文化財や歴史に対して積極的な認識を持つ一定割合がいることも読み取れる。

4-1. <指標の設定>

※第6次総合計画から新たに設定した指標については、R5以降のみ記載

指標		単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等	
①	歴史・文化財に関する講演会参加者数	名	350	360		生涯学習課・文化財愛護会調べ	
②	文化財愛護会会員数	名	75	80		生涯学習課調べ	
③	デジタルミュージアム訪問者数	件	80,000	100,000		デジタルミュージアムwebサイトアクセス件数	
④							
⑤							
		R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(実績)	R 7(試算)	R 8(試算)
①	目標	200	200	200	200	200	200
	実績	80	136	114	168		
②	目標			75	75	75	75
	実績			62	65		
③	目標	38,000	60,000	70,000	70,000	70,000	70,000
	実績	56,021	77,398	58,434	64,493		
④	目標						
	実績						
⑤	目標						
	実績						

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○講演会には毎回一定程度の参加が見込まれるものの、高齢層の参加が大部分を占めており若年層の参加は低調である。

○デジタルミュージアム訪問者数は、令和4年度に大きく増加しているがコロナ過の巣ごもり需要が一因と考えられる。令和5年度では減少に転じたが、令和6年度には再び増加した。学校の授業で扱う民具を紹介するコンテンツ等が一定の需要を得ていると考えられるほか、SNSでの紹介や町立図書館・むくのきセンター等での紹介カードの配布、鞍岡山古墳群ジオラマ常設展示などの取組も増加要因に繋がったのではないかとみられる。

○デジタルミュージアムの訪問者数増加からは文化財に関心を持つ層が潜在的に存在しているとみられるが、講演会への参加には結びついていない。

5. <施策の今後の方向性>

○精華町の歩みの中で形作られた文化財は、地域の特性や魅力を表す住民共通の財産である。これらの価値を住民に還元するため、文化財の存在を知らせ、価値をわかりやすく発信していくことが必要となる。

○令和7年度中の文化庁認定を見込む「精華町文化財保存活用地域計画」の作成を進め、文化財の保存と活用を着実に進めるための基盤づくりを推進する。

1. <施策の概要>

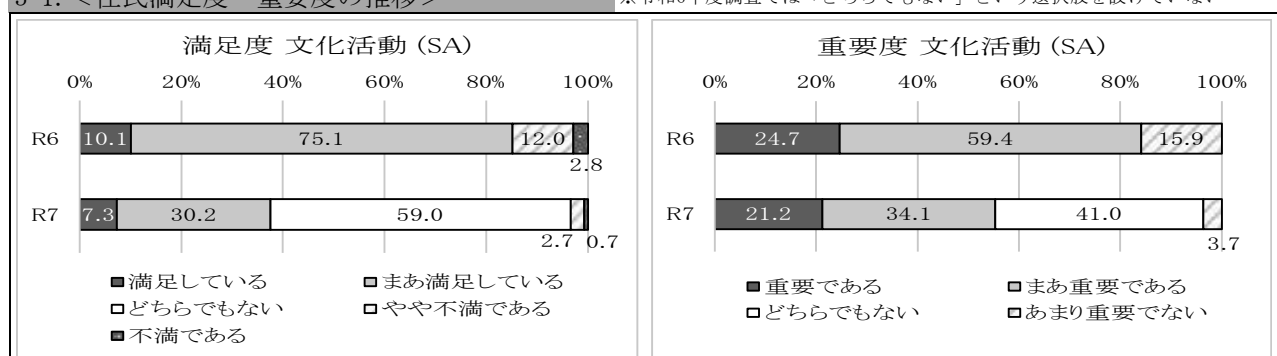
基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	文化活動	関連課	
目標像	住民が主体的に多様な文化活動を行っています。		
取り組み	精華町文化協会など関係団体と連携し、各種の文化振興施策を展開するとともに、地域学校協働活動など地域社会の教育力を高め、地域の文化活動の活性化を図ります。		

2. <施策を構成する主な事業>

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 5年度	R 6年度	R 5年度	R 6年度	
1	社会教育一般事務経費	教育部・生涯学習課	11,381	13,363	16,715	18,471	247
2	社会教育委員関係経費	教育部・生涯学習課	333	323	3,342	3,793	247
3	生涯学習支援事業	教育部・生涯学習課	587	1,011	3,596	4,481	247
4	二十歳のつどい	教育部・生涯学習課	681	724	3,690	4,194	249
5	青少年健全育成事業	教育部・生涯学習課	6,067	7,506	9,076	10,976	249
6	精華まなび体験教室事業	教育部・生涯学習課	463	675	3,472	4,145	249
7	文化振興事業	教育部・生涯学習課	1,904	2,488	4,913	5,958	251
8	地域学校協働本部事業	教育部・生涯学習課	2,220	2,290	5,229	5,760	251
9	子ども祭り事業	教育部・生涯学習課	1,723	1,947	4,732	5,417	251
10	中学校文化活動の地域移行に向けた実証事業	教育部・生涯学習課	1,005	1,215	4,014	4,685	251

3-1. <住民満足度・重要度の推移>

※令和6年度調査では「どちらでもない」という選択肢を設けていない



3-2. <住民満足度・重要度を踏まえた現状認識>

○「どちらでもない」という消極的項目が追加され、「まあ満足(まあ重要)」と「やや不満(あまり重要でない)」の回答が押し出される形で大きく減少したものと考えられ、いわゆる無関心層が多いようになっているという昨年度の現状認識がより明らかとなった。

○一方、「満足している(重要である)」の割合は減少しているものの微減に留まっていることから、文化活動に対して積極的な認識を持つ一定割合がいることも読み取れる。

4-1. <指標の設定>

※第6次総合計画から新たに設定した指標については、R5以降のみ記載

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等	
①	精華町子ども祭り参加者数	名	4,000	4,000		生涯学習課調べ	
②	登録文化サークル会員数	名	750	800		生涯学習課調べ	
③	文化協会文化フェスティバル参加者数	名	500	500		文化協会調べ	
④	文化協会合同美術工芸展参加者数	名	1,000	1,000		文化協会調べ	
⑤	精華まなび体験教室参加者数	名	2,700	2,700		生涯学習課調べ	
		R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(実績)	R 7(試算)	R 8(試算)
①	目標	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	実績	2,250	2,000	2,941	3,500		
②	目標			700	700	700	700
	実績			686	675		
③	目標	250	250	1,500	1,500	1,500	1,500
	実績	0	1,753	1,839	1,665		
④	目標			1,000	1,000	1,000	1,000
	実績			987	806		
⑤	目標	600	600	1,200	1,200	1,200	1,200
	実績	80	300	1,047	1,074		

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

- 「精華町子ども祭り」はイベントブースやステージのプログラムの充実に加え、天候にも恵まれたことから参加者数が増加した。
- 「登録文化サークル会員数」については、サークルの解散が年々増加しており、会員数も減少傾向にある。
- 「文化協会文化フェスティバル」は令和5年度から会場をむくのきセンターからけいはんなプラザに移行したことからそれ以前と比して大きく増加している。しかし、サークル数・会員数減少に伴い令和6年度は前年度から減少している。

5. <施策の今後の方向性>

- 精華まなび体験教室や地域学校協働本部事業については学校と協力して事業を進め、地域ボランティアの参加者数増加に努める。
- 精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」等の各種発表会や展示会など、住民主体の取組を引き続き支援する。
- 各種文化活動について、多くの人に関心・興味を持ってもらえるよう情報発信に努める。

1. <施策の概要>

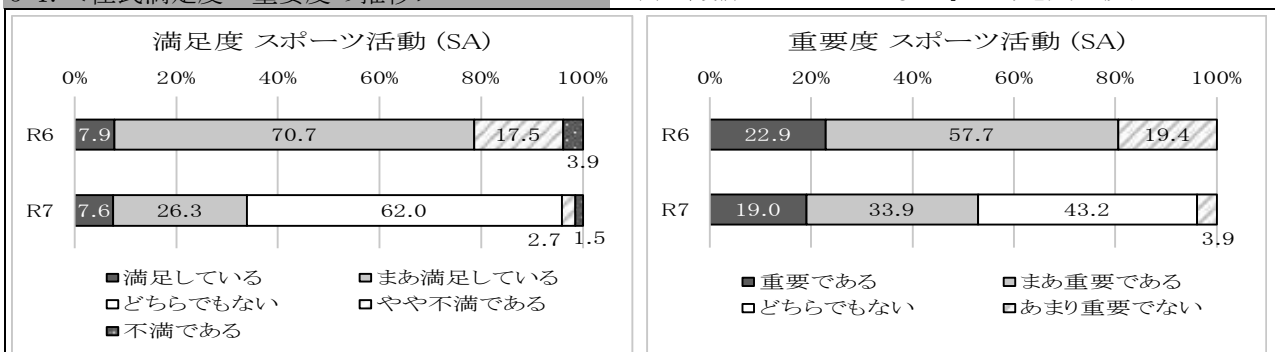
基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	スポーツ活動	関連課	
目標像	住民がむくのきセンターなど町内の体育施設を利用し、健康増進や生きがいづくりのため、スポーツ活動を盛んに行っています。		
取り組み	精華町スポーツ協会など関係団体と連携し、各種のスポーツ振興施策を展開するとともに、健康増進やスポーツを楽しむ人のために、町立体育施設の適正な維持管理を行うとともに、屋外体育施設の改修整備を進めます。		

2. <施策を構成する主な事業>

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 5年度	R 6年度	R 5年度	R 6年度	
1	スポーツ推進委員会運営事業	教育部・生涯学習課	815	700	3,342	3,920	259
2	生涯スポーツ振興事業	教育部・生涯学習課	6,581	6,277	9,108	9,580	259
3	学校開放維持管理事業	教育部・生涯学習課	2,287	2,625	4,814	5,845	261
4	体育施設等運営事業	教育部・生涯学習課	54,470	52,397	56,997	55,700	261
5	中学校運動部活動の地域移行に向けた実証事業	教育部・生涯学習課	0	1,000	0	4,220	259
6	防災受援施設整備事業	教育部・生涯学習課	0	51,134	0	54,354	261
7							
8							
9							
10							

3-1. <住民満足度・重要度の推移>

※令和6年度調査では「どちらでもない」という選択肢を設けていない



3-2. <住民満足度・重要度を踏まえた現状認識>

○「どちらでもない」という消極的の回答項目が追加され、「まあ満足(まあ重要)」と「やや不満(あまり重要でない)」の回答が押し出される形で大きく減少したものと考えられ、スポーツの重要性に対する理解促進が必要と認識している。

○一方、「満足している(重要である)」の割合は減少しているものの微減に留まっていることから、スポーツ活動に対して積極的な認識を持つ一定割合がいることも読み取れる。

4-1. <指標の設定>

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等	
①	町内スポーツ施設等利用者数	名	165,000	170,000		生涯学習課調べ	
②	登録スポーツクラブ会員数	名	3,000	3,500		生涯学習課調べ	
③	スポーツ事業等参加者数	名	8,000	16,000		生涯学習課調べ	
④							
⑤							
		R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(実績)	R 7(試算)	R 8(試算)
①	目標	190,000	190,000	190,000	230,000	205,000	194,000
	実績	163,488	212,149	225,374	220,394		
②	目標	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800	2,900
	実績	2,623	2,608	2,678	2,655		
③	目標	6,000	6,000	6,000	6,000	7,000	7,000
	実績	4,863	6,190	6,844	9,309		
④	目標						
	実績						
⑤	目標						
	実績						

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

- 町内スポーツ施設等利用者数については、高い実績値で推移しているが、令和7年度以降の一部施設における改修工事に伴う一時閉鎖で減少する見込みである。
- スポーツ事業等参加者数については、指定管理者による自主事業の拡大により参加者が増加した。

5. <施策の今後の方向性>

- 打越台における文化・スポーツ活動施設(防災受援施設)の整備により、新たな文化・スポーツ活動拠点の場を創出する。
- 体育施設の老朽化に対し、快適で安全な利用環境を整えるため、各体育施設の改修工事及び指定管理者による維持管理・修繕を計画的に実施する。
- スポーツ推進委員、指定管理者及び関係団体等とスポーツ振興に係る取り組みを継続して実施する。

1. ＜施策の概要＞

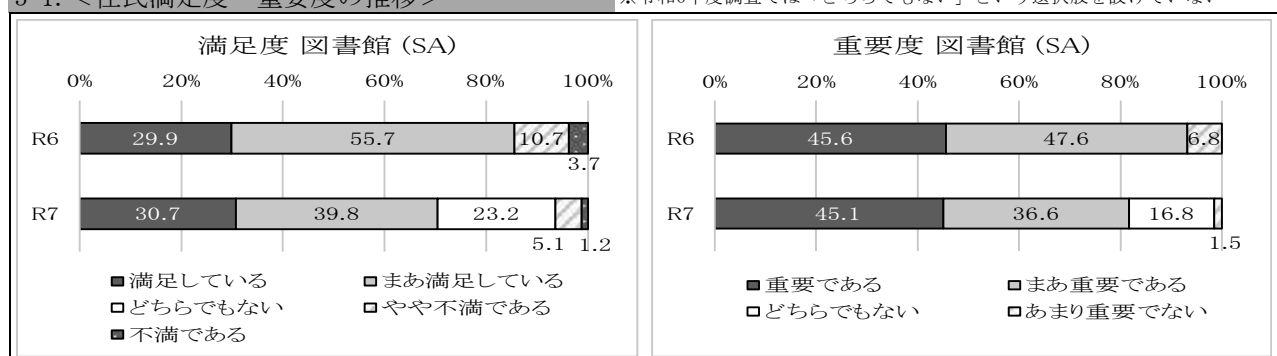
基本構想	未来をひらく教育と文化のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	図書館	関連課	
目標像	多くの住民が知的活動の拠点として図書館を利用しています。		
取り組み	住民の教養を高め、調査研究、レクリエーション活動に必要な図書などを、収集、整理、保存するとともに、広域個人貸出や京都府図書館総合目録ネットワークを活用した資料の取り寄せ、国立国会図書館関西館との連携サービスなどを活用し、すべての住民が図書館（移動図書館含む）を利用でき、図書などの貸出が増加する取り組みを行います。また、学校や関係団体との連携を深め、子どもの読書活動を推進します。		

2. ＜施策を構成する主な事業＞

事業名		所管課	決算額 ＜千円＞		人件費含む決算額 ＜千円＞		決算書 ページ 数
			R 5年度	R 6年度	R 5年度	R 6年度	
1	図書館運営費	教育部・生涯学習課	46,917	52,083	52,177	59,224	253
2	図書館維持管理事業	教育部・生涯学習課	13,709	14,666	18,005	20,472	255
3	移動図書館車運行事業	教育部・生涯学習課	4,398	4,901	8,694	10,707	255
4	図書等購入事業	教育部・生涯学習課	12,037	12,165	16,333	17,971	255
5	読書推進事業	教育部・生涯学習課	69	530	4,365	6,336	255
6	図書館長寿命化・利活用検討事業	教育部・生涯学習課	630	438	4,926	6,244	257
7							
8							
9							
10							

3-1. ＜住民満足度・重要度の推移＞

※令和6年度調査では「どちらでもない」という選択肢を設けていない



3-2. ＜住民満足度・重要度を踏まえた現状認識＞

図書館には81.7%が「重要である」「まあ重要である」と答えているのに対し、満足度では70.5%が「満足している」「まあ満足している」という統計に留まっている。これは利用者にとって図書館に対する期待度が高いことが伺える一方で、そこまでの利用者のニーズに応えられていないことの表れであると推測される。

4-1. <指標の設定>

※第6次総合計画から新たに設定した指標については、R5以降のみ記載

	指標	単位	R9 中間目標値	R14 期末目標値	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等	
①	住民一名あたり図書館資料貸出点数	点	11.00	11.50	全国平均 4.9 4	『図書館年鑑』貸出 点数/住民人数	
②	蔵書回転率	—	2.00	2.20	全国平均 1.32 4	『図書館年鑑』貸出 点数/蔵書点数	
③	図書館ホームページ年間アクセス件数	件	130,000	150,000		生涯学習課調べ	
④	移動図書館貸出点数	点	12,000	13,000		生涯学習課調べ	
⑤							
		R 3(実績)	R 4(実績)	R 5(実績)	R 6(実績)	R 7(試算)	R 8(試算)
①	目標	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00
	実績	10.38	9.85	9.69	9.52		
②	目標	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	実績	1.80	1.68	1.61	1.55		
③	目標			120,000	120,000	120,000	120,000
	実績			31,224	38,599		
④	目標			12,000	12,500	12,000	12,000
	実績			11,664	10,248		
⑤	目標						
	実績						

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

○住民一名あたり図書館資料貸出点数と蔵書回転率の実績が、令和5年度と比較し低下している。これは、令和5年度に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことに伴い、社会生活が活発化し、図書館以外の選択肢が増えたことに加えて、活字離れの増加傾向や、電子書籍の増加などが原因と考えられる。しかし全国の同一人口規模自治体の活動実績と比較した場合、上位水準に位置している。

○資料展示や図書館文学講座などの読書推進事業に取り組んだこと、移動図書館車による巡回や東西連絡通路への本の返却ポストの設置に加えて、令和6年度にはえほんpicnicやファーストブック事業で図書館のPRを行い、またマイナンバーカードでの貸出やセルフ貸出機の設置など利用環境整備にも努めたため、利用促進につながったと考えられる。引き続き資料利用の実態把握と資料要求の把握・分析に努めることで、さらなるサービスの向上を図り、またその基礎となる職員の専門性の向上に努める必要がある。

5. <施策の今後の方向性>

○図書館は、生涯学習の拠点として、資料や情報、場を提供することによって、住民が自ら学び、考え、行動できるよう、サポートする必要がある。

○「子どもの読書環境整備5か年計画」に即して子どもの読書環境の整備を進め、学校、地域、家庭と連携していく必要がある。

○各分野の基本図書、参考図書や郷土資料などを揃え、「住民が主体のまちづくり」に応えられる図書館サービスを目指す。

○移動図書館車の効果的な活用や、新たな図書館サービスについて検討する。

○住民の多様なリクエストに応えられるよう、蔵書構成の点検や資料補強を定期的に行う。

○町民の幅広い層を対象とした行事や展示について、図書館の魅力を普及啓発するとともに、障がい者サービスについても継続的に取り組む。

○門脇文庫の発信を行う。

IV 全体評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行うこととされています。本町では、精華町第6次総合計画の施策体系から以下の6つの柱に沿って評価を行いました。

1. 「教育振興」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

多様な他者との関わりを通じて学びあい、ICTや先端技術を効果的に活用した教育が推進され、子どもたちの主体性と創造性、豊かな人間性が育まれています。

各校では、全国学力学習状況調査の結果等から自校の児童生徒の学力や学習の状況、課題等を分析し、それらを踏まえた学習指導、授業改善に取り組み、指導の成果と課題の検証を行った。不登校の出現率が増加傾向となっていることは課題であるが、各校での別室登校の環境整備を行ったことで、登校を継続できた事例も複数あり、不登校の未然防止への大きな手だてとなった。また、別室指導員の存在も心に不安を抱える児童生徒や保護者の大きな支えとなった。

学校・地域との連携協働によるコミュニティ・スクールや地域学校協働本部事業の取組、学校への特別学習支援員・介助員等の配置によるインクルーシブ教育の推進などにより、教育効果を高めることができた。

いじめ防止対策関係では、引き続き、いじめの未然防止や早期発見に向けて、学校教育全体を通じて児童生徒が主体的にいじめについて学び考える取組を進めるとともに、全教職員が共通理解を持って組織的な対応を行っている。問題事象の発生件数は、各校のきめ細かな取組により減少している。小学校においての大きな問題事象は引き続き極めて少なく、指導の成果が継続されている。近年では、SNSを用いたいじめなどの見えにくい問題事象の発生に、特に注意していく必要がある。そのため、全小中学校でデジタル・シティズンシップ教育を推進し、倫理的な意識をもって情報機器を活用し、適切に情報社会に参画し、責任ある行動がとれる児童生徒の育成を目指している。また、今後も引き続き事象に応じた適切で丁寧な生徒指導を進め、保護者の理解も得ながら、児童生徒の健全育成に努めていく。

学習指導要領で示された育成を目指す資質能力の三つの柱を実現すべく、論理的思考力や創造性、問題解決力などを身に付けるためのプログラミング教育の充実、地域と連携し、地域資源を活用した総合的な学習の時間の充実に努めるなど、各校においてカリキュラムマネジメントを推進するとともに、その実現に向けて教育委員会として支援する必要がある。

G I G A スクール構想の実現に向けて大きく整備が進んだ I C T 環境の下で、端末を持ち帰っての家庭学習や、休業時や不登校、別室登校の児童生徒に対する学習機会の保障、そして、保護者に対する学校行事や説明会などのリモート実施などが進んでいる。

特に、精華南中学校において令和 3 年度にスタートした学校と役場をオンラインで繋いだ総合的な学習の時間の取組は、I C T を活用した新たなかたちの学習活動として定着しており、他校においても各校の特色を活かした取組を推進していく。

また、各校の教職員と教育委員会事務局職員などで構成する I C T 教育推進委員会を中心として、「令和の日本型学校教育の実現」に向け、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びによる資質能力の育成を目指した授業改善を進めていく。また、ネクスト G I G A において、最適な I C T 環境の更なる充実に向けて取組みを行っていく。

引き続き、学習指導要領の円滑な実施とそれに定める内容を軸としながら、施策目標や教育大綱に定めた 5 つの方針を達成するため、物的・人的環境の支援を継続的に進め、更なる成果につなげるよう取り組んでいく。

2. 「教育環境」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

安全で安心できる学校教育施設が整備され、快適な学校生活
が送れ、新しい時代の学びを支える教育環境が整備されてい
ます。

教育環境においては、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができること、また快適に学ぶことができる教育環境を整備することを優先的課題として取り組んだ。

令和 5 年度に業務を開始した防災食育センターでは、中学校給食を担い、また防災拠点として機能を高めていくよう務めている。令和 6 年度からは、町立小中学校全校で給食の完全無償化を実現し、給食の公会計化を導入し、安全で安心して食べられる、おいしい給食の提供に努めるとともに、小中学校及び防災食育センターが連携して学校給食を活かした食育を実施している。

その他の学校施設については、中長期的な維持管理に係るコストの平準化や縮減を図りつつ、長寿命化や機能・性能の向上を図るため、令和元年度に策定した学校施設長寿命化計画に基づき、令和 6 年度は 1 小学校、1 中学校の便所の洋式化及び乾式化改修を実施した。引き続き令和 8 年度までにすべての町立学校便所の洋式化等を完了させるために財源の確保に努め、計画的に取り組む。

次の課題として、猛暑日における体育の授業や学校行事での使用、また、災

害時の避難所としての使用のため、屋内運動場への空調設備の整備に取り掛かる準備を進めている。

学校区域について、現在進行している区画整理地に係る学校区域について、各校における教室の余剰などの現状と今後の児童生徒数の見込みなどの基礎資料を作成し、供用開始までに校区設定を進める必要があり、データの作成に取り掛かった。

令和3年度に実施した通学路の緊急合同点検により追加された対策必要箇所の多くは、この間の関係機関の取組により対策完了となったが、ハード対策に必要となる用地の確保が困難な箇所など、直ちに対策を完了することが難しい箇所もあるため、地域の方々による見守り活動などの協力も得ながら、今後も交通安全対策の取組を進める。

良好な教育環境の整備には教職員が心身ともに健康であることが重要である。本町においてはこの間、働き方改革の一環として留守番電話機能の追加や出退勤時刻記録システムの導入、指導用デジタル教科書の導入などICTを活用してハード面での環境整備を行ってきた。一方、ソフト面においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため各種行事の精選や見直しが行われていたが、5類移行後も教職員の負担軽減の観点から、一部行事については規模縮小や町立小中学校で夏季休業期間中の統一した業務休止日の設定の実施を継続している。

令和6年度からは新たな取組みとして、学校現場で起こるいじめ、事故、保護者との対応に法的な観点から助言を行うスクールロイヤーの業務委託による体制を整えた。

また、医療的な措置が必要な児童生徒に対し看護師を配置するなど児童生徒が安心して学校生活を送れるよう医療的ケアが可能な体制を整えた。

少子化が進む中で、子どもたちが地域において、スポーツ・文化活動に自主的・自発的に継続して親しむことができる、持続可能な活動環境を整えるとともに、教職員の働き方改革の推進に資するため、部活動の地域展開に向けた実証事業により、今後の地域クラブ活動と連携した取組を拡大、充実させた。

上記の他、業務の効率化や見直し、産業医との連携強化など教職員が働きやすい環境の整備に努めていかなければならない。

3. 「歴史・文化財」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

多くの住民が地域の行事や史跡、神社仏閣など、地域の歴史や文化に身近に触れることができます。

古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの文化財について、保護のために必要な措置を講じた。令和6年度では、精華学研東部土地区画整理事業

に伴う堀池川雨水路整備事業により、開発地域内に所在する畑ノ前東遺跡について記録保存のための発掘調査を実施した。公開・活用については、精華町地域創生戦略に基づき、インターネット上に構築した歴史民俗博物館（デジタルミュージアム）である「せいか舎」を運営し、デジタル化した資料の展示・紹介に取り組んだほか、むくのきセンターエントランス部に鞍岡山3号墳復元ジオラマを中心とした展示スペースを新たに整備した。精華町文化財愛護会への活動助成も継続して行い、連携して公開講演会や各種イベントを実施した。これにより、住民が地域の文化財や歴史に触れる機会を確保できた。

また、令和5年度に引き続き、文化財を地域の宝ものにとらえなおし、地域総がかりで適切な保存と活用を行っていくことを目的とした「精華町文化財保存活用地域計画」の作成を進め、作成協議会を3回開催した。令和7年12月の文化庁長官認定を目指し、令和7年度も作成作業を継続する。

4. 「文化活動」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

住民が主体的に多様な文化活動を行っています。

活発な文化活動ができるよう、教育委員会の団体登録制度に基づく各種サークルの紹介を行うとともに、登録サークルが公共施設の優先予約を受けることによる利便性の向上を図ってきた。

文化振興の母体である文化協会に加盟している各サークルの会員は、高齢化等により減少傾向にあるものの、新たに活動を増やしているサークルも見られる。毎年、文化協会が主体の「せいか文化フェスティバル」をけいはんなプラザで開催しており、その活動を支援しながら加盟団体の増加に繋がるよう努めてきた。

「子ども祭り」ではステージ部門として小・中学生・高校生を中心に舞台発表を行い、子どもたちの吹奏楽等の演奏や合唱を披露する機会を提供することができた。体験コーナーの部では、子どもたちが文化的なさまざまな体験をすることができ、また地域の方々に広く活動を周知することで、生涯学習の多様な機会を提供することができた。

精華まなび体験教室は、子ども祭りの体験コーナーを含め、年間で各小学校での活動回数を工夫し、子どもたちが主体的に学べる体験の場を提供することができた。

また、精華町二十歳のつどいを開催し、二十歳になる対象者による実行委員会を結成し、自主的な企画運営によるものとすることができた。

5. 「スポーツ活動」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

住民がむくのきセンターなど町内の体育施設を利用し、健康増進や生きがいくりのため、スポーツ活動を盛んに行っています。

令和6年度については、各種スポーツ教室やNPO法人精華町スポーツ協会との協働事業について、令和5年度に引き続き多くの事業に取り組むことが出来た。

むくのきセンターをはじめとした社会体育施設等の指定管理業務に対して、外部評価機関である精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会を開催し、令和5年度（前年度）の状況について、総合的に適正に行われたものと評価された。

令和6年度については、むくのきセンターや打越台グラウンド・テニスコートを中心に、多くの方々に施設をご利用いただき、利用料金収入は、19,192千円を計上し、指定管理者における自主事業については、過去最多の807件もの事業が展開された。

今後も住民の健康増進を図るため、住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員と精華町スポーツ協会との協働により、健康で生き生きとしたスポーツライフの実現と精華町スポーツ協会傘下の競技団体による競技スポーツの拡大による活動の底上げを図っていく。

また、令和6年度は、中学校運動部活動の地域展開に向けた実証事業を開始し、令和8年度2学期からの休日部活動の地域展開を目指す。

なお、防災受援施設の建設事業を進め、平時における文化・スポーツ活動の拠点の創出を目指しており、令和6年度については、実施設計を行った。

6. 「図書館」として、以下の目標像の実現に向けて取り組む。

多くの住民が知的活動の拠点として図書館を利用しています。

住民の生涯学習を支える拠点として、新鮮で魅力ある蔵書構成となるよう、各種資料を積極的に収集し、安定したサービスの提供に努めた。貸出冊数や来館者数は同規模自治体の中では、高水準を維持することができている。また、所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど、住民の多様な情報・資料要求に対応することができた。

移動図書館車による巡回や祝園駅東西連絡通路の本の返却ポストの設置、ライブラリーテラスの設置に加えて、令和6年度には自習可能席やセルフ貸出機の設置、dマガジンによる雑誌読み放題サービスの開始、また、図書館システムとマイナンバーカードの連携を開始し、マイナンバーカードを利用者カードとして利用していただけるなど、利用環境整備に努めた。

学校等への団体貸出に引き続き取り組むとともに、乳児・幼児向けのおはな

し会や、子どもの成長に合わせて作成したおすすめ本パンフレットの配布、子どもの読書週間に合わせた子ども読書推進行事など、以前からの取り組みに加えて、令和6年度よりファーストブックの配布、えほん picnic など、子どもの読書環境づくりに積極的に取り組んだ。

「子どもの読書環境整備5か年計画（第四次）」の最終年度となる令和6年度には、これまでの計画の進捗状況や課題を踏まえ、「子どもの読書環境整備5か年計画（第五次）」（令和7～11年度）に改訂した。

町広報誌「華創」でのテーマ本紹介、また館内では時勢や行事に合わせた企画展示や役場関係課との連携による行政課題に関する資料展示などを行った。そのほか、障害者等を対象とした配送貸出を行うなど、さまざまな角度から資料に親しんでもらえる機会を増やすことができた。

雑誌と本のリユース・デーや文学講座、司書体験、親子手作り教室等を実施し、積極的に資料利用の促進に取り組んだ。

今後も住民の生涯学習・文化活動を支える拠点としての役割を果たすため、暮らしに役立つ図書館を目指し、各種サービスの充実に努め、また、その基礎となる職員の専門性の向上に努める。

第三者による事業評価

1. 施策評価

施 策 名	評 価 及 び 意 見
(1)教育振興	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育委員会として、精華町第6次総合計画の第3章に示されている「未来をひらく教育と文化のまちづくり」として施策体系に位置付け、令和6年度は2年目の取組として明確な目標に向けて進められていることは高く評価したい。 ● 住民満足度・重要度の結果では、「どちらでもない」という消極的な解答を除くと、教育振興に対する満足度や期待は向上しており、高水準で応えられてきたことについて高く評価したい。 ● 学力テストについて、小学校においては、算数の平均値は全国平均を大きく上回り、中間目標値を超える要因となる満足できる結果となっているが、国語科においては府平均には届いていない。また、中学校では両教科とも平均値が全国平均、京都府平均を上回っているが、中間目標値に届いていない。授業改善、特に自ら課題を設定し、ICT機器を有効に活用し、学び合いながら課題を解決する確かな学力を獲得できる授業の確立を期待する。 ● 自己肯定感については、目標値を超えており評価したい。ただ、令和5年度からは微減しており、また、不登校や別室登校の現状から、この数値が維持、向上できるかは不安である。人権教育の側面から学校運営・教育振興を見つめ、幼いうちから自尊感情を高めるとともに、自分が必要とされている自己有用感の向上にも努めることを期待する。

	<ul style="list-style-type: none"> ● 学級支援員配置事業やいじめ等対策事業など、学校の課題と児童生徒の実態に真摯に向き合い、個を重んじる学校支援をされていることを高く評価したい。 ● 不登校児童生徒の急増は全国的な課題であり、そのことが学力向上の壁となっていることは否めない。ただ、令和6年度は別室登校対応の指導員の追加配置やICT機器を活用した学習などの環境整備により、ニーズに応じた取組が進められたことは評価できる。特に令和6年度の小学校における不登校児童が約1割減少に転じており、不登校の出現率の増加を食い止め、学校に足を向けさせる努力をされている成果だと考え大いに評価したい。児童生徒のコミュニケーション力の向上や自他を尊重する心の教育の伸長に期待する。 ● 中学生の不登校生徒の出現率が増加したことについては、多様な原因が考えられるため、各校が丁寧に分析し、個に応じたきめ細かな指導等が求められる。 ● いじめ問題について、中学校では減少、小学校においても高学年は令和5年度の当該学年の値（5年度の5年と6年度の6年の比較）から減少していることについては高く評価できる。教育委員会の支援のもと、全教職員で組織的にきめ細かな取り組みを行っていること、早期発見・早期対応・早期解決に努め、年度内に解消した成果だと思われる。また被害者のカウンセリング・メンタルヘルスや加害者への相談を怠らなかった効果も推測できる。「いじめ防止基本方針」に沿って、各学校が定期的にいじめに関する調査と分析を行い、丁寧な対応をしていること
--	---

	<p>は大変素晴らしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一方、小学校低・中学年における認知件数の大幅な増加と解消率の低さは重大な課題である。学級経営や人権教育・道徳教育により心の教育を充実させ発生や再発の予防に努めるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携も充実させ、研修等に励んでもらいたい。 ● いじめ問題については、SNSの普及に伴い、見えにくく、複雑になっている現状があるため、引き続き教育委員会の支援のもと、「チーム学校」として組織的な取組を進めることに期待する。 ● いじめ問題や不登校対策として、府費での任用を含め、町内すべての小中学校にスクールカウンセラーが配置されたことについては、評価できる。引き続き、継続的な相談活動やきめ細かな対応に期待したい。 ● 特別な支援を必要とする児童生徒に対して、令和6年度は学習支援員10名、介助員9名の配置があり、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育支援が行われたことに対して、その成果が認められる。 ● 小学校では特別支援学級の児童数が増加しており、年度途中で入級する児童も多い。これは、保育所・幼稚園との密なる連携により児童が個に応じた指導・支援が受けることができている大いなる効果であると考ええる。福祉との連携を重んじられている成果であり非常に高く評価する。中学校でも入級数が増加（令和7年5月現在）している。対象児童生徒の小中学校9年間の
--	--

	<p>指導に計画性を持たせ、9年間を見通した指導・支援を行ってきた成果と思われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ICT機器を活用した授業については、小学校において目覚ましい進歩を遂げている。機器やアプリを活用した授業についての工夫がみられ、児童の活用能力もこれ以上に向上していることは、委員会を立ち上げ、活動を充実発展されてきた成果として非常に高く評価したい。 ● ICT推進委員会を中心に「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善の取り組みを進めてられていることは高く評価できる。加えて、「NEXT GIGA」のフェーズとして、町内全ての小中学校において、最適なICT環境の下で教育活動が行われることを望む。 ● 令和4年に生成AIが一般に普及し、すでに2年以上が経過している。その間にもバージョンアップが繰り返され急速に進歩している。このような状況を踏まえ、本町として生成AIの利活用の研究やガイドラインの作成が急務である。組織を挙げ、スピード感を持って取り組む必要がある。 ● ICT機器の有効な活用や整備、そして「NEXT GIGA」に備えて、現行のICT支援員3名からの増員が必要であると考ええる。 ● 地域との連携について、令和4年度にすべての小中学校で学校運営協議会が設置され、コミュニティ・スクールとして動き出して3年になるが、すべての学校で機能していることについて評価したい。ただ、協議・熟議された内容が地域に浸透しているかは疑問を感じる。社会教育団体等さまざまな団体・機関との連
--	---

	<p>携推進や学校への期待などをまとめられる人材の獲得・育成が必要となる。今後さらに学校・家庭・地域社会が連携協働して児童生徒の健全育成に一層取組を進めることに期待する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 精華町教育大綱の方針に示されている「学研都市を活かした教育の推進」を踏まえた教育活動を学校教育の一環として推進する必要がある。特に立地を活かした教育活動として「科学のまちの子どもたちプロジェクト」や企業との交流、出前授業や学研企業訪問などがある。令和6年度はこのような多様な学びの場を設けることができたことは評価したい。 ● 令和6年度から教育大綱の基本目標に「人と人とのつながり」の大切さが示されている。このことを踏まえて、今後さらに地域と協力した取組を推進することを望む。 ● 教員の働き方改革については、業務の効率化や教員の意識改革が必要であるが、主に中学校においては部活動の地域展開と一体的に考える必要がある。令和6年度はその第一歩として動き出したことは高く評価したい。引き続き、教育委員会が主体となって様々な取組を進めてもらいたい。
(2)教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育環境についての住民の満足度は半数近くが「どちらでもない」を選択しているが、重要度については8割弱が重要と考えている。学校施設長寿命計画に基づき、計画的に、安全・安心で過ごしやすい学校づくりに努めてもらいたい。 ● 昨今の気候状況を鑑みると、外でも中でも体育学習ができない日が大変増えてきており、屋内運動場の空調設備の整備は必要不可欠である。充実した教育活動を行うためにも最優先課題で

	<p>あると考える。また、指定避難所でもあるため、南海トラフ大地震を想定すると、町民の安全・安心の観点からも早急な整備が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気象状況に関連して、夏場の水泳指導が熱中症指数等の観点から不可能な時期があり、計画的に教育課程を実施することが難しくなっている。野外が快適な時期に水泳指導ができることはあまりなく、天候に左右されて学習活動が変更されることが望ましい状況とは思えない。また、各学校のプール（特に機械）が傷んできている。修理も方法の一つだと思うが、水泳学習を続けるのならば、民間委託への移行が望ましい。このような状況を踏まえると、民間委託が必要であると考え、速やかな対応と予算化を望む。 ● 令和5年度から中学校給食がスタートし、すべての小中学校において安全で安心して食べられるおいしい給食の提供を行い、令和6年度からは給食費の完全無償化を実現されたことは高く評価したい。 ● 小中学校全校での給食費の完全無償化は、児童生徒も保護者にも喜ばしいものとなっている。児童生徒にとって、学校に行きたい理由の一つが「給食がおいしいから」であれば幸いである。 ● 学校でトイレに行きたくない、行けないなどが理由で不登校に陥ることは稀ではないが、すべての小中学校で洋式便所の整備及び乾式化改修工事の完了を令和8年度として進めており、計画的に取り組まれていることについて高く評価したい。
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ● 通学路の安全対策必要箇所解消率が令和6年度において目標が達成されたことについては高く評価したい。また、それに伴って次年度の目標値をアップし、取組を更に進めるスタンスはとても素晴らしい。 ● スクールヘルパー等により登校中の児童の安全がかなり保障されていることは高く評価したい。ただ、小学校の集団登校についてはPTAに委ねているケースが多く、現状のPTAの実態を考えると中学校のような自由登校となる学校が出てくると考えられる。登下校中の児童の安全が確保できるよう、今後も努めていただきたい。 ● 令和6年度から新たな取組として、スクールロイヤーの業務委託による体制を整えられたことは高く評価したい。今後は有効に活用できるように研究を進めていただきたい。
(3)歴史・文化財	<ul style="list-style-type: none"> ● 歴史文化財に関する講演会では、令和5年度を大きく上回る参加者があった。高齢層の参加が多いことを考えると、オンライン中継を行うなど、より多くの町民に興味・関心を持ってもらうことが重要と思われる。今後は高齢者のみならず幅広い年齢層が参加できるように講演会のテーマや内容等のアップグレードが必要である。 ● デジタルミュージアムは年間6万人を超える訪問者数があり、目標値の7万人に近づき、高い関心を得られていることは評価できる。今後も住民が歴史や文化財に対する興味関心を高め、身近に接することができるようなコンテンツや内容の工夫が必要である。資料整理など大変な労力が必要なことは理解できるが、

	<p>更に魅力が向上されるよう期待している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 文化財が常時展示できる施設があれば、町の歴史への関心が高まるのではと考える。近隣に府の郷土資料館もあるので、連携を図れば更に高まると思われる。
(4)文化活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度は多くの参加者のもと「せいか文化フェスティバル」が開催されたが、令和6年度は参加者数が減少に転じた。サークル数・会員数の減少が見受けられるが、事業全体の総括を行い、引き続き文化協会が中心となり、有意義な活動を進められることを期待する。 ● 「精華町子ども祭り」や「精華まなび体験教室」では、参加者が令和5年度より増加したことは評価したい。今後も子どもたちにとって学びの多い取組になることを期待する。 ● 「精華町子ども祭り」は、せいか祭りとタイアップしてけいはんなプラザで行うようになり、大変盛況に開催できていることを評価したい。 ● 実行委員会が中心となって企画運営を行う「二十歳のつどい」が盛大に行われたことは高く評価したい。人生において一つの節目ともいえる大きなイベントであるため引き続き継承・発展を望む。 ● 地域学校協働本部事業については、例年、ボランティアスタッフを確保しながら学校支援に努めていただいていることは高く評価する。ただ、学校支援が中心となっているので、本来の目的である「学校を核とした地域づくり」になっているかは疑問である。学校運営協議会（コミュニティ・スクール）との連携

	<p>を強化し、学校も協働できる組織作りの再構築が必要と思われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中学校文化部活動の地域展開に向けた実証事業をスタートさせたことは高く評価したい。今後、丁寧な検証をするとともに運動部活動への拡充を期待する。 ● 生涯学習への住民ニーズは高いが、団体への依存が強く、事業スタッフの高齢化が進んでいる。事業やイベントへの参加者同士がつながり、学習者が育てられ、スタッフが増えていく、つながり広がる生涯学習社会の形成が課題である。
(5)スポーツ活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度のスポーツ事業においては、令和5年度を大きく上回る参加者があり、高く評価したい。今後も健康増進や生きがいづくりのための活発なスポーツ事業を期待する。 ● 住民に対するスポーツ振興を目的としてほほえみスポーツ広場の開催やボッチャ体験会などの様々な事業において、多くの参加者があり、その成果が認められる。 ● 令和6年度から任期2年のスポーツ推進委員12名の指導助言により、ニュースポーツをはじめ様々なイベントが開催されたことは評価したい。 ● 一部のスポーツイベントの復元に向け、スポーツ推進委員やスポーツ協会等との連携、協議を深めて、町スポーツ振興の活性化を図ることが望まれる。 ● 中学校の部活動の地域展開に向けて、町民の指導者育成のためにもスポーツ活動や施設の充実は必要である。また、地域づくりのためにもスポーツを通した「つながり」作りは大切であ

	<p>る。スポーツ人口を更に増やし、地域振興のすそ野となることを期待する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 体育施設の老朽化や備品・設備の故障・破損は怪我につながることもある。快適で安全な利用環境を整えるために各体育施設の改修整備や適正な維持管理が求められる。今後、必要に応じて進められることを望む。
(6)図書館	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民アンケートによると93.2%が「重要である」「まあ重要である」と回答している。これは、図書館に対する期待の表れであると考ええる。しかしながら、住民一名あたりの図書館資料貸出点数や蔵書回転率は年々減少傾向にある。これは利用者のニーズに答えられていない現状があると考えられる。課題分析を行い、早急に改善をする必要がある。 ● 一方で、令和5年度に比べわずかに減少したものの、住民一名あたり図書館資料貸出点数や蔵書回転率ともに全国平均を大きく上回っていることは高く評価したい。今後も様々な情報や資料を提供することで家庭・地域における読書活動の推進に寄与していただきたい。 ● 移動図書館車による巡回や図書館文学講座などの読書推進事業に積極的に取り組まれたことは評価したい。 ● 自習可能席やセルフ貸出機の設置、マイナンバーカードの利用など利用者が円滑に活用しやすい環境整備に努められていることは大いに評価する。移動図書館車による巡回も加え、より多くの住民が活用しやすいことを目指しており、満足度が高い点、消極的解答が少ない点からも、好感が持たれていることが

	<p>よく分かる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ファーストブックの配布、えほんpicnicなど未就学児に対しての読み聞かせや親子がともに読書をする機会の充実が図られていることを大いに評価する。今後も若い世代や幼児が読書に親しめるための蔵書の充実を期待する。 ● ICT機器の急速な発展に伴い図書館においても最新のデジタル化に対応する必要がある。そのことを踏まえ、今後はデジタル図書（電子書籍）の導入が必要であると考え。速やかな検討と対応を望む。 ● 図書館は生涯学習の拠点として様々な情報を得る場である。そのためには誰もが便利で利用しやすい図書館であることは必須である。住民の満足度を高めるためにも様々な取組を進められることを期待する。
--	--

2. 全体評価

事 項	評 価 ・ 意 見 等
(7)教育委員会運営全般	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育委員会会議、総合教育会議を計15回開催されている。教育委員会会議については、毎月1回定例的に開催されているが、その他にも臨時教育委員会を1回、年間13回開催され、様々な教育課題を把握し、情報共有しながら適切・的確な課題解決に向けた指摘や熱心な議論や審議が行われていることが議事録から読み取れる。議事録についてはホームページで公開されており、開かれた教育行政が行われている。 ● 教育委員会会議においては80点におよぶ報告等がなされている。特

	<p>に令和6年度はスクールロイヤー制度や中学校の部活動地域展開について具体的な審議が行われていることについて評価したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 総合教育会議は年2回実施され、町長と教育委員会が連携し協議等を行い、教育課題について各部局と意思疎通を図り、横断的に協働して取り組まれている。町をあげた教育に対する関心の高さ、支援の手厚さが感じられ、教育行政を推進する姿勢は高く評価できる。 ● 「その他の活動」として、教育委員による学校訪問では、すべての学校を訪問し、丁寧に学校の現状に寄り添っておられることを喜ばしく思う。直に現場を見て意見を聞くことで、より実情に適した教育行政運営が行われていると思われる。現場の状況を把握するとともに教職員の声に耳を傾け、現場目線を踏まえて、教育行政に活かすという点においては高く評価できる。今後も机上の議論ではなく現地現場主義のもと、教職員の思いを大切にしていきたい。 ● 令和6年度の後援状況として、学校教育関係は1つの事業、社会教育関係は101の事業、社会体育関係は14の事業に対して行われている。引き続き、安全・安心な活動の推進を踏まえた支援をするとともに町民生活の充実を応援するものとして期待する。 ● GIGAスクール構想の第2ステージが始まり、デジタル学習基盤の整備や充実が求められるところである。今一度、GIGAスクール構想の背景やねらいを再確認し、新たな学びを支えるICTの活用や児童生徒が中心となる自律的な学びを進める必要がある。そのためには、教育委員会として効果のある教育行政を進められるとともに、学校への必要な支援を期待する。 ● 急速に進歩している生成AIの教育利用や生成AI時代の情報モラルに
--	---

	<p>ついて、学校任せにするのではなく、教育委員会が中心となって取組を進める必要があると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 近年の猛暑を踏まえた学校教育の在り方については、引き続き検討する必要があると考える。屋内運動場の空調設備の設置、水泳指導の民間屋内施設の利用、学校行事の精選と実施時期の再考など、教育の質の向上を目指して、教育委員会が丁寧に協議されることを望む。 ● 第6次総合計画における町立図書館の取組として住民が積極的に利用し貸出が増加することを目標としている。すべての住民の生涯学習を支える資料情報拠点とするためにも電子書籍サービスを見据えた町立図書館の運営が必要不可欠であると考えている。 ● 学校現場では様々な課題が山積しており、教職員が大変苦慮されていることが推察できる。そのような状況の中、本町では教育大綱の基本目標である「子どもが夢をもち 生涯いきいき 人がつながり 人をはぐくむ 学研都市精華町」の実現のため、教育委員会が中心となって各学校の教育活動を積極的に支援されていることは高く評価したい。
(8)報告書の内容について	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度の精華町における教育行政について、大変丁寧にかつ詳細に1年間の取組がまとめられている。また、ホームページ等を通じて、広く情報発信されており、高く評価できる。 ● 住民の満足度、重要度の調査結果項目に「どちらでもない」という是か非かではない選択肢を加えられたことは、調査に関する率直な意見が出しやすくなり大変評価できる。また、指標の設定値も実績から上方修正するなど、常に前向きで手前味噌にならない分析がで

	きている。
--	-------

事業評価をいただいた方（敬称略）

北澤 智（佛教大学教職支援センター講師、元中学校長）

米澤 正展（京都府山城教育局教職員支援アドバイザー、元小学校長）